

JCHO うつのみや病院広報誌



新いずみ

第10号

通算78号 2017.5.1 発行

独立行政法人地域医療機能推進機構 (Japan Community Health care Organization : JCHO) うつのみや病院
〒321-0143 栃木県宇都宮市南高砂町 11-17 TEL028-653-1001 HP アドレス JCHO うつのみや病院 <http://utsunomiya.jcho.go.jp/>



新任診療部長紹介



外科診療部長 佐藤 宗勝

4月1日より、外科診療部長として着任しました。昭和57年に自治医大を卒業し、その後地元である茨城県の県立中央病院、日立総合病院(がんセンター併設)などで、手術を主としたがん治療に携わってまいりました。周術期の管理はもちろん、術後のQOLを考慮した抗がん剤の治療などにも尽力しております。当院の外科は3月までは、自治医大からの医師4名派遣体制で運営しておりました。お陰様で4月からも継続して自治医大から、巷野医師(H14年旭川医大卒、当院2年目)、斉藤医師(H11年旭川医大卒)、風當医師(H24年昭和医大卒)、金子医師(H26年金沢大医学部卒)4名の派遣もあり、5人体制を組むことができ、さらなる発展が望める状況となりました。今後、外科は手術を中心に行う体制を構築すべく、院内の医師はもちろん、近隣のクリニック・病院の先生方とも密に連携し、信頼される科にしていきたいと考えています。着任早々ですので、状況の把握をまず優先とし、できるだけ早期に地域の先生方、住民の方々から頼られる外科・消化器外科を構築するよう外科医師一丸となって努力していきます。宜しくお願い致します。

麻酔科診療部長 山崎 肇

4月1日よりJCHO うつのみや病院麻酔科診療部長を拝命いたしました山崎と申します。専門は麻酔・ペインクリニック領域(特に神経痛・筋痛)です。私は平成7年に獨協医科大学を卒業し、母校の第一麻酔科に入局いたしました。臨床研修を終えた後、同大学院へ進学し神経生理学の研究に従事、学位を取得。その後も大学病院に在籍し講師を勤めながら県内の関連病院へ麻酔科部長として出向し長らく地域医療の一端を担って参りましたが、この度ご縁がありまして当院へ入職させて頂くこととなりました。手術時の麻酔の他、疼痛性疾患の痛み止めの治療なども行います。手術の侵襲から患者さんの心と身体を守り、手術中や術後の経過が最善となるよう各々の症例に適した全身管理を考え行っております。より安全で安心な治療を受けて頂くために、日々創意工夫を重ね安全第一で尽力して参りたいと思っておりますので皆様方にもご協力頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。



新任看護部長紹介



看護部長 佐藤 美樹

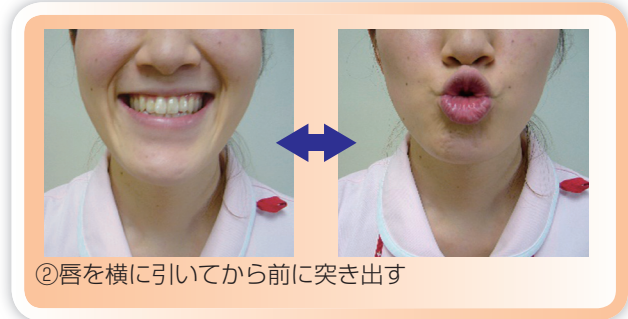
平成29年4月よりJCHO うつのみや病院の看護部長に着任いたしました。神奈川県にあるグループ病院から転勤となりました。30年近く住んでいた、住み慣れた土地から離れることはとても不安でしたが、職員の方々に温かく迎えて頂いて「人間至る処に青山あり」と心新たに、誠心努力して参りたいと思っております。

さて、少子高齢化社会の本格的な到来に向けて、地域医療構想の策定により、都道府県、地域ごとの病床機能分化による病床数の目安が特定されました。「病院完結型」の医療から「地域完結型」の医療とくに在宅医療への変換が求められています。これからは、地域の特殊性を理解し、患者様やその家族が「地域で生きる」ことを支えられる支援や連携体制を作りたいと思います。細やかに患者様に寄り添う看護を大切に、地域住民の方に求められる病院を目指し職員一丸となって頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



誤嚥性肺炎を予防しましょう！ リハビリテーション科 言語聴覚士 増淵 桂子

最近、食事中にムセることが多くなってきたという方はいませんか？高齢者の死亡原因の第3位は肺炎であり、その多くは誤嚥性肺炎と言われています。誤嚥性肺炎とは、本来空気が入る気管に食物や唾液とともに細菌が入り、肺に炎症が起こる状態のことです。年齢とともに低下してくる嚥下力（飲み込む力）も、簡単な体操を行うことによって、食事に必要な筋肉を刺激し唾液の分泌を促すことができ、飲み込みにくさやムセの予防になります。嚥下体操を食事前に行うことを習慣化し、肺炎を予防しましょう！



それぞれ
10回ずつから始めましょう！！



おかげさまで —第45回— 「応病与薬」

薬王寺 住職 倉松 俊弘

新年度、新しい職員と共に心機一転精進されていることと思います。また病院移転騒動も院長先生をはじめ、職員、そして何よりも患者さん、家族、地域住民の皆さまからの熱い嘆願が実り「JCHO うつのみや病院」としてこれまで以上の医療が提供されることに安堵いたしました。



が得られなければなりません。
しかし、医療には科学では得られない大切なものがあります。それは人を思いやる心です。治療はみな同じであっても、それを受ける患者さん、家族はそれぞれの不安、悩みがあります。これはコンピューターでは計り知ることはできません。仏教では「応病与薬」といってその人その人に適した薬を与えるという教えがあります。ここでいう薬とは、相手を思いやる慈悲の心です。人は皆同じではありません。その方その方が望む心のこもった温かい薬、優しさを患者さんに与えられる医療が行われることを切に望みます。合掌

(平成3年4月～平成13年3月 当院小児科部長)

さて、昨年8月に人工知能「ワトソン」(2000万件以上の癌に関する論文を学習)が難治性であった特殊な白血病患者の病名を10分ほどで診断、治療法を指示してその生命を救ったと発表がありました。医学は科学で有り、多くの研究のおかげで診断、治療法が確立し、誰が、どこで治療をしても同じ結果

JCHOうつのみや病院 外来診療担当医表

平成29年4月1日より

診療科名		月	火	水	木	金	
内科	AM	1診	(初診外来) 輪番制	(初診外来) 梅田/第2・4週 北本/第1・3・5週	(初診外来) 谷澤	(神経内科) 小澤	(初診外来) 照内
		2診	(初診外来) 新島	(初診外来) 鶴田	(総合診療) 松村	(初診外来) 北本	(初診外来) 金子
		3診		山本(腎臓)		(初診外来) 草野/第1・3・5週 中澤克/第2・4週	
		5診		安藤(内分泌)	梅田(循環器)	倉科(内分泌)	中澤(腎臓)
		6診	長嶺(消化器)	木平(呼吸器)	細野(呼吸器)	六角(内分泌/2・4週)	滑川(神経内科)
		7診	黒木(呼吸器)	長嶺(消化器)	高見(消化器)	荒井(消化器)	中澤克(消化器)
		8診	草野(腎臓)		草野(腎臓)	根岸(循環器)	石澤(アレ膠)
		特別外来	藤川	草野		照内	鈴木
	PM 再診のみ	1診	谷澤(腎臓)				藤内(呼吸器)
		2診	細野(呼吸器)			室崎(アレ膠)	
		3診	岡田(一般内科)	山本(腎臓)	藤川(循環器)	大貫(呼吸器)	藤川(循環器)
		5診	藤田(内分泌)	安藤(内分泌)	中澤英(腎臓不全外来)	齋藤(内分泌)	
		6診	武島宏(循環器)		石川(内分泌) 第2・4週	木平(禁煙外来) 第2・4週	
		7診	平川(生活習慣病)	梅田(循環器)	角田(消化器)	中澤克(消化器)	鈴木(頭痛外来)
		10診	藤川 (ペースメーカー外来)	水上(血液)			照内(ほほえみ)
呼吸器外科	AM	10診			中野		
心臓血管外科	AM	10診				大木	
外科	AM	11診	齋藤	巷野	齋藤		堀江
		12診	佐藤	金子	風當	金子	巷野
脳神経外科	AM	1診	益子	栗田	中嶋(第1・3・5週)		
		2診	高				
整形外科	AM	1診	木村	坂口	高田		紺野
		2診	蓮江	木村			坂口
		3診					蓮江
泌尿器科	AM	1診	藤崎	原	徳江	原	原
		1診	松本	自治派遣	小熊	松本	自治派遣
小児科	PM 再診のみ	1診	小熊	自治派遣	松本	鈴木(心臓)第2・4週 予約	小熊
		2診		(予防接種) 要予約		小熊(乳幼児健診) 第2・3・4週 (予防接種) 要予約	宮内(神経外来) 第3週 要予約
眼科	AM	1診	古藪	古藪	古藪	古藪	澤野
		2診	田中	田中	田中	田中	
皮膚科	PM	1診					澤野
		1診	小宮根(隔週)				
耳鼻科	AM	1診		自治派遣		山川	
		1診				自治派遣	自治派遣
麻酔科			山崎・大竹			村田・大竹	

外来	AM	受付時間	AM 8:30 ~ 11:30 (内科 11:00)	診察の状況、患者様の混雑状況により受付時間を早期に締め切らせて頂く場合がございます。お早目のご来院をお願い致します。
		診療時間	AM 9:00 ~ 12:00	
	PM	受付時間	PM 1:00 ~ 3:30 (内科初診は AM のみ) (皮膚科 1:30 ~ 4:00)	
		診療時間	PM 2:00 ~ 3:30 (耳鼻科 1:00 ~ 3:30) (皮膚科 2:00 ~ 4:00)	
休診日	土曜・日曜・祝日 12月29日~1月3日			
面会時間	平日	PM 3:00 ~ 8:00	休日	PM 1:00 ~ 8:00
救急外来	随時受入可 ご来院の前にお電話を下さいますようお願い致します。			

From one of Editors

編集後記

JCHOうつのみや病院となり、4度目の春です。
この紙面が届く頃は、花の香り漂う時期が過ぎ、新緑が眩しく、心地よい風を感じる頃でしょうか。
地域の皆様におかれましては、どんな春を迎えられましたでしょうか？

病院では、ご案内のとおり、新しい先生やスタッフを迎えました。
また、譲渡問題も一件落着き、ほっと一安心。

気持ち新たに、皆様が安心して利用できる病院であるよう、努めて行こうと思う今年の春です。

そして、今年も、きつと暑い夏となることでしょう。気候の良い今の時期に、身体を動かし、美味しいものを食べて、元気な身体を養っておきましょう！

編集委員...いろはにほへと

◆「新しいすみ」に関するご意見、イベント情報などを、どんとお寄せください

編集委員会



次回発行予定◆2017年9月